



学校教育目標 <<本物の【あかぎの心】を育てよう>>

モッテコイ 諏訪小魂！

長崎市立諏訪小学校 校長 山崎 直人

「心を見つめる教育週間」

6月19日から24日まで「心を見つめる教育週間」を開催しました。コロナ禍では様々な制約がありましたが、今年度はフル開催です。たくさんのご参観ありがとうございました。

いくつかの活動を紹介します。

全校集会

「心を見つめる教育週間」が行われることになった経緯や命の大切さについての話をしました。私は常に子供たちに「命は、だ・い・じ」ということを伝え続けています。

命とは、「**だ** 誰もが一つもっていて」「**い** 一度なくすと戻らない」「**じ** 自分が自分である証」だから、大事なのだというメッセージです。真剣に聞いていました。



平和キャンドルづくり(夢・和・愛組)

平和記念式典が行われる平和公園に並べられる平和キャンドルづくりに挑戦したのは、夢・愛組(4~6年)の子供たちです。



被爆体験講話

語り部の城臺美彌子さんをお迎えして被爆体験講話をお聞きました。90分のお話を全学年でしっかりと受け止めました。



福祉体験(4年)

社会福祉協議会の皆さんを講師にお招きし、アイマスク体験・車イス体験をしました。



(裏面へ)

水泳参観

水泳の授業を参観いただいた学年もあります。この期間に授業がなかった学年はどうぞいつでもご参観ください。



図書ボランティア 読み語り

10名近くの図書ボランティアの方が来校され、1年生に読み語りを行いました。紙芝居を見る子供たちの反応がよく、図書室が笑顔に包まれていました。



メディア教育講演会

長崎県メディア安全指導員の今村健吾さんを講師にお迎えして、子供たちの置かれている環境、メディア機器の影響と対策等について具体的にお話をいただきました。

多数の参加者があり、良い学びの機会となりました。メディア機器利用については、今後とも様々な形で指導・啓発を行ってまいります。



「命」をテーマとした道徳科授業

土曜授業では、「命」をテーマとした道徳科の授業を公開しました。たくさんの参観がありました。各御家庭でも話題にさせていただけたでしょうか。

子どもを守るネットワーク100人パトロール

「心を見つめる教育週間」の最後は、子どもを守るネットワークの活動である「100人パトロール」です。吉原ネットワーク会長にも発足の経緯を含めてお話いただき、皆で黙祷を捧げて出発しました。

4年ぶりとなるパトロールを今回は集団下校と併せて行いました。あらためて過去の悲しい事件を風化させてないこと、目の前の子供たちの命を全力で守り抜くことを確認することができました。

児童・保護者・地域の方にたくさん集まっていただき、100人どころか800人近くの集団下校となりました。ご協力ありがとうございました。



教育週間に来校いただいた人数は、延べ600人を超えています。とても関心をもって本校の教育活動を見てくださったことに感謝いたします。

普段の授業もいつでも参観は可能です。今回ご都合で見ることができなかった授業など、どうぞご参観ください。事前に連絡をいただけたら大変ありがたいです。

今後とも、本校の教育活動へのご理解とご協力をお願いいたします。